

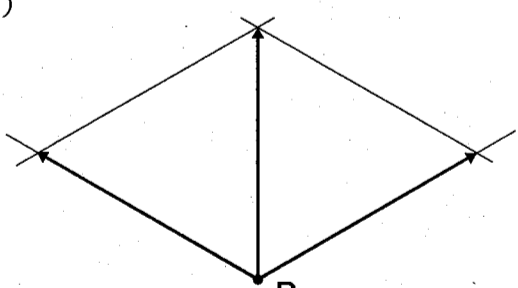
# 平成31 後期 (5) 理科 正答表

備考欄	配点		第一問	
	36			
	3		(1)	葉脈
	3	1	(2)	エ
	3		(3)	イ
	3		(1)	ウ
	3	2	(2)	電子
	3		(3)	エ
	3		(1)	ア
	3	3	①	A
			②	12 [hPa]
	3		(3)	イ
	3		(1)	融点
	3	4	(2)	ウ
			(3)	イ

備考欄	配点		第二問	
	16			
	3	1	火山噴出物	
	3	2	イ	
	3	3	ア	
	3	4	X( ア ) Y( エ ) Z( オ )	
	4	5	(例) 火山灰Aの方が無色鉱物の割合が高いため、もともなったマグマのねばりけが強かったと考えられるから。	

備考欄	配点		第三問	
	16			
	3	1	ウ	
	3	2	$Fe + S \rightarrow FeS$	
	3	3	エ	
	3	4	①( ア ) ②( オ ) ③( エ )	
	4	5	硫化銅 [の質量の方が] 0.05 [g大きい。]	

備考欄	配点		第四問	
	16			
	3	1	(例) 採集する範囲の条件をそろえて比較する必要があるから。	
	3	2	分解者	
	3	3	節足動物	
	2	4	(1)	A [グループ]
	2		[調査地] Q	
	3	(2)	(例) 調査地Qからは、21種類の土壌動物が採集され、調査地Pとともに3つの調査地のうちで最も多い。さらに調査地Qは、環境変化の影響を受けやすいAグループの種類数が、調査地Pよりも多いから。	

備考欄	配点		第五問	
	16			
	3	1	①	5 [N]
			②	20 [cm]
			③	仕事の原理
	3	2	ウ	
採点基準と配点は各学校で定める。	3	3	(1)	(例) 
			(2)	1.6 [倍]

(注) 上記以外については、各学校で適宜基準を設けるものとする。